

避難器具の概要表

防 火 対 象 物 の 概 要									
名 称					所 在 地				
用 途					階数 (階層)	地上	階 地下	階 塔屋	階
主 要 構 造 部	耐火構造・準耐火構造・その他 ()					延べ面積	m ²		
避 難 器 具 の 概 要									
階 別	床 面 積	用 途	収容人員	無窓該当	階段の数	減 免 数	設 置 数	避難器具の種別 (個数)	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
								は () ・ 袋 () ・ 緩 ()	
避難器具の種別									
型 式 番 号	第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号		第 ~ 号		
設置場所の状況 (用途、構造等)									
開口部の大きさ 縦 × 横 (cm)	×		×		×		×		
腰 高 (cm)									
操作面積 (m ²)									
固 定 位 置									
固 定 方 法									
固定部材にかかる 設計荷重 (kN)									
固定部材の許容 応力 (kN)									
そ の 他									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 避難器具の種別 (個数) 欄は、「は」は金属製避難はしご、「袋」は救助袋、「緩」は緩降機を表し、避難器具の種別の後の () 内にそれぞれの種別ごとの設置個数を記載すること。